

オペ動画あり!

# 歯周組織再生療法 成功に繋がる

## テクニック & 勘所

CBCT所見から適応症を見つける

歯周外科治療に自信がない

歯周外科治療を勉強したい

実際の手術動画を見ながら  
詳しく解説!!

2024/1/31

19:00-21:00

受講料

無料

WEBセミナー

講師

牧草一人先生

歯学博士(大阪歯科大学解剖学講座)

日本歯周病学会認定 専門医・指導医

大阪歯科大学解剖学講座 講師(非常勤)

Japanese Institute of Periodontology & Implantology(JIPI)主宰

主催

科研製薬株式会社

Makigusa  
Dental Clinic

# 歯周組織再生療法成功に繋がるテクニック&勘所

～CBCT所見から適応症を見つける～

中等度歯周炎を発症している部位はデンタルX線所見や歯周ポケット測定などの一般的な検査だけでは骨縁下の骨欠損を把握することが難しいことが多い。やがて病態が重度へと進行することでデンタルX線所見や歯周ポケット測定でも明確に病状が把握できるようになってくることから歯周病の診断にはCBCTを用いた確定診断が普及してきた。しかしながら、ひとたび重度歯周炎へと病状が進行すると歯周組織再生療法の難易度は上がり、外科的侵襲も大きくなり、患者・術者ともに一段ハードルが上がってしまう。そこで本セミナーでは、歯周外科治療(歯周組織再生療法)に熟練していない、またはこれから歯周外科治療(歯周組織再生療法)に取り組まれる先生に適した症例をCBCT所見からリストアップし、なおかつ術部が視認しやすい下顎の前歯から小臼歯部の症例の手術動画を供覧しながら再生療法成功に繋がるテクニックや勘所を詳しく解説いたします。

## セミナー視聴までの流れ

既に会員の方はここから

ユーザー登録

セミナーお申込み

セミナー視聴

ホワイトクロス



新規会員登録(無料)ボタンより必要項目を入力いただくと、登録完了メールが届きます。

WHITE CROSSは歯科医療従事者専用のサイトを構築しているため、ご利用には無料の会員登録が必要です。ご登録いただくと最新の歯科情報やお役立ちツールなどご自由にお使いいただけます。

右記の二次元コードより、セミナーページを開きます。



ページ下部にあるお申し込みボタンをクリック!(受講料は無料です。)

お申し込みにはログインが必要です。

セミナー当日に「視聴」ボタンをクリックすると、30分前より会場につながります。

ご視聴にはログインが必要です。

質疑応答時間あり!  
ぜひご参加ください!



お問い合わせ先

WHITE CROSS 事務局 support@whitecross.co.jp

## Drug Information

●詳細は電子化された添付文書をご参照ください。電子化された添付文書の改訂に十分ご注意ください。

### 2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

- 2.1 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- 2.2 口腔内に悪性腫瘍のある患者又はその既往歴のある患者  
[本剤が細胞増殖促進作用を有するため]

### 4. 効能又は効果

歯周炎による歯槽骨の欠損

### 5. 効能又は効果に関連する注意

- 5.1 本剤は、歯周ポケットの深さが4mm以上、骨欠損の深さが3mm以上の垂直性骨欠損がある場合に使用すること。
- 5.2 本剤は、インプラント治療に関する有効性及び安全性は確立していない。
- 5.3 術後に歯肉弁の著しい陥凹を生じると予想される骨欠損部位に対しては、他の適切な治療法を考慮すること。

### 6. 用法及び用量

歯肉剥離掻爬手術時に歯槽骨欠損部を満たす量を塗布する。

### 7. 用法及び用量に関連する注意

本剤の使用にあたっては「17.臨床成績」の項を参照し適切な量を用いること。[17.1.2 参照]

### 8. 重要な基本的注意

本剤は歯周外科手術の経験のある歯科医師又は医師が使用すること。

### 9. 特定の背景を有する患者に関する注意

#### 9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

#### 9.7 小児等

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

### 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

#### 11.2 その他の副作用

	1%以上	1%未満	頻度不明
適用部位および適用部位近傍			歯肉白色化、歯肉紅斑、歯肉腫脹、硬結、肥厚
精神神経系			頭痛
臨床検査	尿中アルブミン陽性、尿中NAG上昇、尿中β <sub>2</sub> ミクログロブリン上昇	AST上昇、CRP上昇、ビリルビン上昇、CK上昇、ALT上昇、LDH上昇、尿糖陽性、リンパ球増多、好中球減少、総蛋白上昇	単球増多、白血球減少

### 21. 承認条件

医薬品リスク管理計画を策定の上、適切に実施すること。



歯周組織再生剤  
トラフェルミン(遺伝子組換え)製剤

リグロス® 歯科用液キット 600 $\mu$ g/1200 $\mu$ g  
REGROTH® Dental Kit 600 $\mu$ g/1200 $\mu$ g

処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

薬価基準収載

製造販売元  
[文献請求先及び  
問い合わせ先]



科研製薬株式会社  
東京都文京区本駒込二丁目28番8号  
医薬品情報サービス室

2023年10月改訂(第1版)